

熊野少年自然の家 利用ガイド

令和4年9月1日

(共通事項)

- 1 三密（密閉・密集・密接）回避を徹底していただきます。
- 2 利用者には利用前に名簿を提出していただきます。
- 3 入所者はマスクを着用して下さい。また、入所時には検温を行います。発熱や咳等の風邪症状がみられる方の来館はお控えください。
- 4 手洗いの徹底をお願いします。また、館内の各入り口にアルコール消毒液を設置していますので、ご利用ください。
- 5 利用時間の厳守を徹底していただきます。（利用時間は後片付けを含んだ時間です）
- 6 屋内では定期的に窓を開けるなど十分な換気対策をお願いいたします。
- 7 施設を利用される際、大声での発声、歌唱や声援、近接した距離での会話等はお控えください。
- 8 感染防止のため、利用人数を制限させていただく場合があります。
- 9 人と人との十分な間隔（できるだけ2mを目安に）をおとりください。
- 10 新型コロナウイルス感染確認アプリ「COCOA」をご活用ください。
（利用者が、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性をいち早く知ることで、感染拡大の防止につながる事が期待出来ます。）
- 11 イベントに参加する際は、原則マスクを着用し、「新しい生活様式」に基づく行動を徹底する他、入場退場、休憩時間や待合場所を含め「三つの {密}」の環境を避け、その環境での交流等を控えてください。
- 12 イベント参加に対し、マスクの着用や「新しい生活様式」に基づく行動を促すほか、受付時に検温を実施し、発熱等の症状がある方は参加を控えていただくようにしてください。
- 14 上記以外にも「三重県指針」等に基づき独自に作成している感染防止対策マニュアル等を遵守し、感染防止対策を徹底していただきます。

(研修室の利用について)

- ・ 利用者数は1団体50人までとします。
但し、利用時間が終了後、次の利用団体まで1時間の換気時間間隔をおくこととする。
- ・ 部屋を広く使い、お互いの距離を保ってください。（2メートル以上）

(体育室の利用について)

- ・ 利用者数は1団体30人までとします。（利用時間毎に1団体）
利用時間（9:00～20:00）
（学校の集団宿泊研修はこの限りではありません）
- ・ 接触プレーを伴う競技は控えてください。
- ・ 部屋を広く使い、お互いの距離を保ってください（2メートル以上）

(野外炊事場の利用について)

- ・ 利用者数は最大80人までとします。(利用団体最大2団体まで)
利用時間(9:00~20:00)
(学校の集団宿泊研修はこの限りではありません)
- ・ 使用した鍋、食器、包丁、まな板は洗った後、机の上に置いてお帰り下さい。
- ・ ごみ(BBQ用網等)は必ず全てお持ち帰りください。
- ・ 飲酒、たばこは厳禁となっています。(たばこは所定の場所をお願いします)

(芝生広場の利用について)

- ・ 利用者数は1団体40人までとします。
(学校の集団宿泊研修はこの限りではありません)
- ・ 広場を広く使い、お互いの距離を保ってください(2メートル以上)

(宿泊室について)

- ・ 室内で2mを目安に間隔をとれるようにします。
- ・ 室内の人数について
12人部屋の対応について(16室)
基本的に最大で8人使用とします。
家族の利用はその限りではありません。

リーダー室の対応(2室)
現況のとおり3人使用とします。

バリアフリールームについて(1室)
現況のとおり2人使用とします。

(入浴について)

- ・ 一度に入る人数を制限します。(一度に10人程度の利用とします)
- ・ 利用団体による時間設定の実施。

(食事の提供について)

- ・ 飛散防止用つい立の設置の他、2mを目安として対面を避けた座席配置にします。
(一度に最大60人とします)
- ・ レーンで並ぶ場合もマスクを着用し、間隔を十分とってもらいます。(印をつけています)
- ・ 団体による時間設定の実施。
- ・ 食堂業者に依頼し、buffeスタイルを止め、定食スタイルで提供します。
- ・ おたま、しゃもじ等は一団体ごとに交換します。

(その他)

- ・ 小中学校の集団宿泊研修については、学校側の同意を得るとともに綿密な打ち合わせを行います。
- ・ 基本的に入・退所式は行いません。(注意事項を配布します)
- ・ 入館時の利用者への健康チェックを行うとともに、宿泊時には朝・就寝前の状況を報告いただくなど、健康状態を確認します。
- ・ スタッフは清掃時にマスクと手袋を着用し、不特定多数が接触する場所の消毒・清掃を徹底します。